

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプラン作成までの流れが、日付けの整合性を含め、あやふやな部分がある。また、家族様の中には、ケアプランの作成に関わっていないと感じている方もいらっしゃる。	ケアプラン作成までの流れを、モニタリング→アセスメント→担当者会議、としっかり確立する。また、この担当者会議がケアプラン作成にあたる際の家族様の関わりに位置している事を、家族様にも認識して頂くように働きかける。	入居者様のケアプラン更新月を一覧表に起こし、それを基に2カ月前を目安に、家族様に呼びかけ、意識してもらい、担当者会議開催に繋げる	6カ月
2	42	口腔内の清潔、衛生の為のケアは、毎食後、実施しているが、口腔内の機能維持についてのケアは、徹底されていない。	1日1回は、時間を決めて、口腔・嚥下の体操を実施していく	1階は、昼食前に、2階は、おやつ前に口腔・嚥下体操を実施していく。内容は、「バタカラ」の発声体操、唾液腺の刺激、ノドの筋肉をほぐす体操を行う。	2カ月
3	35	現在の備蓄の量が3日分、また、常時4トンの水を受水槽に準備しているが、昨今の多発する災害を鑑み、さらなる、備蓄の拡充を検討する必要がある。	更なる備蓄の拡充の為、保管場所の確保	備蓄庫の増設。また、発電機については検討中	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。